

資料2 事務事業評価(自己評価)結果

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05100	市民	ごみの適切な処理及び減量・再資源化推進により、快適な環境をつくる。							資源化・リサイクルをなおいっそう啓発し、ごみ減量化に努める。	循環型社会の形成に向けて、ごみ減量化や資源化の推進は大きな課題である。そのためには、消費者や事業者など共通の目的をもって事業展開を図る必要があり、設置済のさぬき市一般廃棄物処理計画検討委員会での協議が必要である。	継続する
事業名	塵芥処理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
		一般廃棄物再資源化率	%	27.5	27	総コスト	1,329,365	1,309,952			
		一日一人当たりごみ排出量	グラム	1,236	895	直接事業費	1,311,860	1,302,662			
						人件費	17,505	7,290			
						特定財源	102,637	100,807			
						一般財源	1,226,728	1,209,145			
所管課	生活環境課	数値化できない成果									
事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
05101	し尿及び浄化槽汚泥の一般廃棄物の排出者	適切に処理し、快適な環境をつくる。							-	-	継続する
事業名	し尿処理事業	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
		収集量	K L	3,222	2,635	総コスト	252,338	244,884			
						直接事業費	245,003	237,485			
						人件費	7,335	7,399			
						特定財源	58,717	54,403			
						一般財源	193,621	190,481			
所管課	生活環境課	数値化できない成果									